

YRS
ユアーズ

横浜ラポール
Support

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ

第 173 号

トピックス

全国聴覚障害者情報提供施設協議会 総会・大会が開催されました

6月14日（木）～15日（金）の2日間、福島県福島市にて標記大会が開催され施設長が出席しました。

1日目は、総会の後、「情報提供施設におけるICTを活用した聴覚障害者への情報提供」のテーマでシンポジウムがあり、井上正之氏（筑波技術大学准教授）の基調講演の後、村山太郎氏（厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部企画課自立支援振興室 室長補佐）、新谷友良氏（全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長）、石野富志三郎氏（一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長）をシンポジストに迎え、同サービスに関するそれぞれの立場からのお話の後、フロアを交えた意見交換が持たれました。石野理事長からは、本サービスの普及には、何より電気通信事業法の改正が必須（※現行では「電気通信役務は音声のみ」と規定）であり、関係省庁に対しての要望を継続していくとのお話がありました。新谷氏からは、同サービスをユニバーサルサービスに転換するためには、仲介者（通訳者等）を介さないシステム＝音声認識が必須であるが、音声を利用できない人（ろう者等）へのサービス形態を模索するのが情報提供施設の役割ではとの投げかけもありました。協議会事務局からは、本年7月1日を目途に、沖縄、熊本、滋賀、千葉の4施設に加え、札幌、長野、岡山の情報提供施設においてサービスがスタートすることとなった旨の報告の他、同サービスは、一般の電話と同列の社会インフラとして普及されるべきで、その視点からも情報提供施設が実施主体になることは適当ではないが、厚生労働省で予算化されている現状を受け、情報提供施設で担う際の強み（人材、ネットワーク、支援体制等）を活かしながら対応し、その実績を踏まえつつ検討を重ねていきたい、との考え方が示されました。

2日目のブロック別会議では、リレーサービスについての情報交換の他、昨年度から同サービスをスタートした千葉聴覚障害者センターからの状況報告（1日平均50～80コールの利用があるとのこと）の他、同サービスを情報提供施設で担うこと等の諸課題について意見交換し、必要に応じ全聴情協本部に提起していくこととしました。その他、今年度のブロック研修（8月末実施）について検討し、群馬県コミュニケーションプラザにて開催することと決定しました。

来年度の同施設大会は、長野県で開催予定となっています。



事業PR

今年も”ヨtteク”開催します

7月20日（金）～21日（土）（両日10：00～17：00）にパシフィコ横浜展示ホールDにて、当事業団主催の、福祉のことが分かる総合イベント「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018（愛称：ヨtteク）」を開催します。今年のテーマは「暮らしを彩るプラスワン」。楽しいことを見つけに行こう！ということで、さまざまな福祉機器や、暮らしのヒントとなるようなアイデアが盛りだくさん。体験を通して楽しめる企画もあります。

当施設からも、～音や聞こえを快適に～のブースを出展。聞こえない・聞こえにくい人が、生活の中でどんな工夫をしているのか、どんな工夫があると暮らしやすくなるのか、聴覚関連機器やパネル展示でご紹介します。また、聞こえない・聞こえにくい人も一緒に楽しめる観劇サポートについてもご紹介します。皆様のご来場をお待ちしております。入場は無料です。詳しくはホームページ[<http://yotec.jp/>]をご覧ください。



事業PR

「ラポールの祭典2018」みんな笑顔 みんな、遊びに来てね！

日時：2018年9月2日（日）10:00～15:00

横浜ラポールで『ラポールの祭典2018』があります。「2020に向かってハマパラを盛り上げよう」をテーマに今年も当施設よりブースを出します！楽しい内容を考えていますので、ぜひ予定を空けておいてください。たくさんのご来場お待ちしております。



普及・啓発事業

【実施報告】

平成30年度第1回 浜の会ミニデイサービス

5月13日（日）、港南中央地域ケアプラザにて、平成30年度第1回 浜の会ミニデイサービス（主催：神奈川県ろうヘルパー連絡会かもめの会 『浜の会』・（一社）横浜市聴覚障害者協会）が行われ19人の参加がありました。午前中は血圧および体温の測定がありました。午後は「山手線好き！」のクイズも交えた講演がありました。午後から相談員2人も参加させていただき、講演後にヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018、旧優生保護法による強制不妊手術等調査、青い鳥郵便葉書配布の情報提供をしました。



横浜市財政局管理職研修

5月22日（火）、横浜市財政局管理職11人を対象とした研修と施設見学に対応しました。

当施設職員から「聴覚障害者情報提供施設の業務説明と聴覚障害者への対応」をテーマに、当施設の事業内容、聴覚障害者の聴こえ方、特性などの基本知識、聴覚障害者のコミュニケーション方法について講義をしました。皆さん初めて聞く話も多かったようで、熱心な様子で参加されていました。



通訳派遣事業についてお話ししてきました

5月26日（土）、「聴覚障がい者を守る会」主催学習会（仲町台地区センター）にお招きいただき、当施設職員が「横浜市の手話通訳者・要約筆記者派遣事業について」のテーマで話しをしてきました。当日はろう者を中心に40人位の参加があり、派遣可能な範囲や内容、また遠隔手話通訳について等、通訳派遣に関わるたくさんのご意見・ご質問をいただきました。こうした学習会は、利用者の声を直接お聞きすることが出来る大変貴重な場ですので、今後も機会をとらえ、積極的に対応していきたいと思っております。



ホームページが新しくなりました！

当施設のホームページが新しくなりました。以前と比べて見やすくなったかと思えます。なお、毎月10日と25日は最新のニュースやイベント、お知らせ等をどんどんアップしていきますので、是非ごらんになってください。



相談事業

【参加報告】

関東ろうあ者相談員連絡会

5月18日（金）、平成30年度関東ろうあ者相談員連絡会定期総会（東京・目黒区）が開催されました。



当施設から3人の相談員が出席しました。定期総会では平成29年度事業報告、会計報告が行われ、引き続き事業について話し合いました。今年度は余暇活動、相談員と手話通訳の役割について、意思決定支援について、法的解決が必要な案件への支援のあり方について等、研修会を予定しています。

【実施報告】

派遣事業

手話通訳・要約筆記者合同研修 「横浜市の障害者施策の最新動向」

5月12日（土）、健康福祉局障害福祉課、地域活動支援係長 吉原祥子氏から、上記テーマについてご講義いただき、94人が出席しました。横浜市の概要から、障害者プランの最新動向、障害者総合支援法の概要と横浜市の地域生活支援、補装具・日常生活用具について、盛りだくさんのお話をいただきました。福祉施策の変更点、自身の知識の確認などが出来る良い機会となりました。また、配布された資料はわかりやすく、必要に応じて見直し、活用できるものでした。区レベルの福祉関係会議でよく用いられる略語について説明があり、参加者から現場で役に立つのもっと知りたいとの声が多く聞かれました。



今後も、通訳者一堂に介して、福祉施策の動向を知る機会をつくっていききたいと思います。

映像制作事業

【事業PR】

「目で聴くテレビ」で自主制作番組が放送されました

6月12日（火）、「目で聴くテレビ」で、当施設が制作した番組が放送されました。今回は「四季の自然をアートに 押し花の魅力 輝き人 ～押し花作家 塩坂靖子さん～」のタイトルで、横浜市在住の塩坂さんと、押し花の作り方・魅力ある作品を取り上げました。新聞紙に花や葉を挟んで、押し花を作った経験があると思います。塩坂さんは、野や庭にある色とりどりの自然を取り入れ、押し花でキャンバスに表現します。

放送をご覧になれなかった方、DVD貸し出しや、ラポール館内でも放送しています。是非ご視聴ください。



おしらせ

「アイ・ドラゴン4」受付前に設置しています

公益社団法人日本テレビ24時間テレビチャリティー委員会から寄贈を受け「アイ・ドラゴン4」を設置しました。

CS放送で見ていた、手話と字幕番組「目で聴くテレビ」の番組をインターネット回線と「アイ・ドラゴン4」で見ることができます。さらに、これまで目で聴くテレビで放送された番組の中から、好きな番組を選んで見ることもできます。来館の際は、ぜひ、ご視聴ください。



「アイ・ドラゴン4」の詳しいことは、URLでご確認下さい。<http://medekiku.jp/eyedragon/>

日本語字幕付き 横浜市民子どもミュージカル 「忍 SHINOBI」開催します

- 日時：平成30年7月28日(土)①16:30開演 7月29日(日)②10:30開演 ③13:30開演 <全3回公演>
- 会場：ラポールシアター ●定員：300人 ●入場料：一般1,800円、中学生以下1,200円 ●申込：先着順
- 主催：横浜市民ミュージカル実行委員会 ●共催：横浜市中区役所、横浜市リハビリテーション事業団
- 字幕制作：字幕サークル「まじっく」
- 問い合わせ：横浜市民ミュージカル事務局 TEL:045-641-3066 FAX:045-641-1881



(5月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月
医療・保健	973	38	1,011	892
司法	9	0	9	18
教育・保育	191	13	204	187
労働・雇用	143	11	154	166
社会生活	240	16	256	220
自己啓発	66	12	78	65
福祉推進	121	203	324	312
相談員	0	0	0	0
他都市	39	0	39	33
合計	1,782	293	2,075	1,893
昨年同月	1,579	314	1,893	

■聴覚障害者の相談

相談事業	実件数	対応数
医療	24	42
職業	8	9
教育	1	1
住宅	6	7
生活	43	58
福祉	39	55
法律	3	9
聞こえ	1	1
合計	125	182
昨年同月	106	135

■通訳者の現任研修

手話	回数	参加人数
手話	4	124
要約筆記	3	14

■映像・字幕制作

自主制作作品数	5
---------	---



5月

- 8 29年度事業ヒアリング
- 8 ラポールの祭典会議
- 11 横聴協高齢部定例会参加
- 11 防災点検
- 12 手話・要約全体研修
- 13 浜の会定例会参加
- 15 PC・手書き要筆新人研修 (P 1/7・手 1/5)
- 16 県議会担当通訳者研修
- 18 ヨッテク準備委員会
- 18 関東ろうあ者相談員連絡会 (東京)
- 21 手話1年次研修 (1/6)
- 22 PC要筆新人研修 (2/7)
- 22 財政局研修対応
- 23 主管課定例会議
- 24 要筆養成受講 (浜難聴)
- 26 聴障団体学習会対応

- 28 衛生委員会
- 29 手話2年次研修 (1/6)
- 31 要筆養成受講 (浜難聴)

6月

- 2 全障スポ大会説明会
- 4 手話1年次研修 (2/6)
- 5 PC要約新人研修 (3/7)
- 6 要約現任研修
- 7 要筆養成受講 (浜難聴)
- 7 聞こえ相談事業運営委員会
- 8 ラポールの祭典打合せ
- 11 防災点検
- 11 非常勤手話業務調整会議
- 12 事業団階層別研修
- 13 手話運営委員会 (横聴協)
- 13 ラポールの祭典会議

- 14 要筆養成受講 (浜難聴)
- 14~15 全聴情協総会出張 (福島市)
- 16 手話全体研修
- 18 浜の会茶話会参加
- 19 手話3年次研修 (1/4)
- 19 PC・手書き要筆新人研修 (P 4/7・手 2/5)
- 21 要筆養成受講 (浜難聴)
- 21 県議会配置手話通訳見学
- 23 通訳養成I講義 (横聴協)
- 25 衛生委員会
- 26 手話2年次研修 (2/6)
- 27 手話養成指導状況見学 (横聴協)
- 27 主管局定例会議
- 28 要筆養成受講 (浜難聴)
- 28 手書き要筆新人研修 (3/5)
- 30 手話全体研修・専門研修
- 30 手話通訳者協会との懇談



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日：平成30年6月29日

発行者：(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>